

第13号

本小の教育「授業研修会」

5年互見

● 授業スタンダード期

『授業の型づくり』

今回の「リレー方式・互見授業」は、5学年による【单元名】「わり算の世界を広げよう」であります。①スタート（5の1：多嘉山静香）＜1／9時間＞単元のスタートを担当する。そして次は、②次 走 者（5の2：久高有香子）＜2／9時間＞整数÷小数の計算の仕方を。そして最後、③アンカー（5の3：高良 佳子）＜3／9時間＞小数÷小数。バージョンUP 三人の教材研究が、子供達が苦手とする「わり算」を、どう捉えて、どの様に子供達にアプローチし、「学びの世界」を広げていくのか楽しみである。その様子を伝えて行きたいと思う。

■ 5年2組（算数）「 久高 有香子 」先生 1校時 互見授業



【児童の手(学習規律)】	【教室の色(支持的風土)】	【教師の眼(教師の姿勢)】
■児童の規律(躰け)(姿勢・態度)■ ●[黙想][良い姿勢][挨拶は、語先後礼] ● 学習用具の準備が全員出来ている。 ● ペアは、お隣同士なので編制が早い ● ペアの話し合い、活動が和やかだ ● 発表者、聴く姿勢、学習規律が徹底 ● 見る、聴く、考える、書く、けじめ ● 学習規律、支持的風土づくりが良い ● クラスが「安心できる場」となって ● 学び合う、学級雰囲気が醸成されて	■ 授業プラン・シート(指導観) ■ ●[ね] 小数で割る意味、考え説明する ●[め] 小数で割る計算は、どのように ●[も] 前時の式$300 \div 2.5$を振り返り ●[ふ] 0.1のいくつ分で考えると・・・ ●[ま] 小数で割る計算は、整数の計算 ● 昨日までの学習と異なるところは？ ● ペアで話し合ってください。(頻繁) ● ペア学習はかなり慣れてる。(浸透) ●[自力][ペア][全体][個々]の流れ大切	■ 教師の姿勢(声かけ)「教師力」■ ●「説明」「指示」が明確、分かり易い。 ●「板書」「電子教科書」など提示が良。 ●「タイムマネジメント」計画通り進行 ●「本時のねらい」「めあて」はクリア ●「教師力」「情熱」「パワフル」、若い ●「子供との遣り取り」、テンポが良い ●「板書」と「子のノート」マス異なる ●「ペア学習」を、頻繁に活用している。 ※「苦手の箱」を、多少なり縮小できた。

【感想】 「互見授業・リレー方式」(5の2：有香子 先生) 。。 本当に 有難う ございました。♥

○「ペア・グループ学習」は、「【学び合い、認め合い、高め合う、Ai-Full Plan】に、繋がっている」

○「ペア学習」は、自分の考えを持つ基本となり、【聴く力・話す力】を 高めることをねらっている。」

○「ペア学習」は、いきなり全体へ発表出来ない子などのハードルを下げ、内言を外言化するねらい。」

○「ペア学習」は、「教える→教えられる」という関係性ではなく、対等に「学び合い」の場を、つくる。」

○「ペア学習」は、他者との協力(協働)していくために、他者理解や、他の尊重や多様性への理解必要」

○「ペア学習」は、「主体的、対話的で深い学び」という授業改善の視点と、『集合知の力』等を期待して。」

○「ペア学習」は、考えの違いや類似点を踏まえ、自分の考えを**ブラッシュアップ**(忘れを再確認)する。」



校長より

